

OpenText Core Cloud-to-Cloud Backup

SaaS アプリケーション内のすべてのビジネスクリティカルなデータの保護

利点

ランサムウェア攻撃やデータ侵害など、マルウェアの増加に伴い、SaaS データを保護することが重要です。OpenText Core Cloud-to-Cloud Backup は、自動化されたクラウドバックアップと任意の時点からの迅速なリカバリにより、データを損失から保護し、コンプライアンスを確保します。

- 迅速なリカバリにより生産性を向上させ、ダウンタイムコストを削減し、シームレスなビジネス継続性を実現します。
- 任意の時点からの無制限のバックアップとリカバリにより、SaaS データを保護します。
- 保護され暗号化されたバックアップにより、GDPR、HIPAA、FINRA、CCPA へのコンプライアンスを確保します。

OpenText™ Core Cloud-to-Cloud Backup は、一元管理、きめ細かな復元、迅速なリカバリ、柔軟な保持オプションを提供する、SaaS アプリケーションの包括的なバックアップおよびリカバリソリューションです。当社のこの専用バックアップソリューションにより、IT 管理者は必要なだけの SaaS アプリケーションデータをリカバリすることができます。

SaaS アプリケーションのバックアップが必要な理由

失われたデータのリカバリはお客様の責任

COVID-19 のパンデミック以前から、企業は労働環境をクラウドアプリケーションへ急速に移行していました。現在では、リモートで働く従業員がこれまでにないほど増加し、クラウドプラットフォームとクラウドコラボレーションツールが業務に不可欠なものとなっています。

「SaaS アプリケーションのデータバックアップに関して全責任を負っていることを理解している IT プロフェッショナルは、わずか 13% にとどまりました」

SaaS アプリケーションの SLA を明確に理解していない企業では、リモートワーカーの生産性を維持するために、利用するデータの多くが脆弱なままになっています。コラボレーションおよび生産性アプリケーションは、その目的に対しては非常に効果的ですが、障害復旧用に設計されていません。

SaaS アプリケーションをプロアクティブに保護

クラウドでのアプリケーション保護

- OpenText Core Cloud-to-Cloud Backup は、クラウドアプリケーションとデータを保護するための包括的なソリューションを提供します。
- Microsoft 365、Google Workspace、Salesforce、Box、Dropbox を自動的にバックアップ
- ランサムウェア、マルウェア、データ損失、データ侵害から保護
- アイテム、メールボックス、サイトを任意の粒度の細かいレベルで柔軟に検索し、リカバリ
- ポイントインタイムリカバリでデータを容易にリカバリ
- 日々のスナップショットを参照して検索を実行
- 完全な冗長性による、安全性の向上
- 無制限のストレージと保存期間により、多くのデータを保存

クラウド間バックアップの重要性

SaaS ベンダーがサードパーティのバックアップとリカバリの使用を推奨する理由

極めてよくあることですが、SaaS アプリケーションを使用している企業は、クラウド上にあればデータは安全であると信じています。しかし、責任共有モデルではクラウド上のデータもデータ損失から免れません。オンプレミスに保存されている場合と同様に、データはユーザーの責任下にあります。これが、SaaS ベンダーが、ビジネスクリティカルなデータのバックアップにサードパーティのサービスを使用することを推奨している理由の1つです。



「メールボックスアイテムのポイントインタイムリストアは、Exchange サービスの範囲外です。」



「AppExchange にあるパートナーバックアップソリューションを使用することをお勧めします。」



「管理者は、データがユーザーのゴミ箱から削除されてから最大 25 日間、そのユーザーの Drive または Gmail データを復元できます ...25 日が経過すると、テクニカルサポートに連絡してもデータを復元できません。」

データの保護責任を負うのは？

簡単に言えば、SaaS ベンダーにはデータが格納されているインフラストラクチャとアプリケーションのセキュリティを確保する責任があり、顧客にはデータ自体に対する責任があります。

より迅速、より簡単で、より信頼性が高いリカバリ

OpenText Cybersecurity は、技術的制約と時間的制約の両方を取り除くことで、ネイティブ機能の課題を排除します。項目を細かく復元する必要がある場合も、サイト全体の復元が必要な場合も、OpenText Core Cloud-to-Cloud Backup はより迅速、より簡単で、より信頼性が高い方法です。

サポート対象プラットフォーム

SaaS アプリケーション

- Microsoft 365
- Google Workspace
- Box
- Dropbox
- Salesforce

バックアップストレージ

- オーストラリア、カナダ、フランス、ドイツ、インド、アイルランド、日本、南アフリカ、英国、および米国のクラウドストレージデータセンター
- Bring Your Own Storage (BYOS)：独自の Amazon Web Services、Microsoft Azure、または S3 互換ストレージへのバックアップ

サイバーレジリエンスが高いビジネスを実現するための1つの要素

OpenText はお客様のビジネスライフラインをサポートします

OpenText Cybersecurity は業界最高レベルのソリューションを統合し、企業のサイバーレジリエンスを支援します。OpenText Cybersecurity は、第一に脅威の発生を防止および保護し、変化する規制への準拠を支援します。また、有害事象を迅速に検出して対応し、シームレスにデータを復旧することにより、有害事象の影響を最小限に抑えます。OpenText Core Cloud-to-Cloud Backup は、SaaS アプリケーションのバックアップとリカバリに役立つサイバーレジリエンスのパズルの1つであり、コストのかかるダウンタイムを回避して、データのセキュリティを維持します。

詳細はこちら：[OpenText Core Cloud-to-Cloud Backup](#) >

1ESG、『The Evolution of Data Protection and Cloud Strategies』、2021 年 5 月。